

Priority from

⑩ 日本国特許庁 (JP)      ⑪ 特許出願公開  
**⑫ 公開特許公報 (A)      平3-197575**

⑬ Int. Cl.

C 09 G	1/00
B 01 J	13/00
C 09 K	3/14

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成3年(1991)8月28日

B	6516-4H
X	6345-4G
	7043-4H

審査請求 未請求 請求項の数 28 (全8頁)

⑭ 発明の名称 コロイド状シリカ研磨性スラリー

⑮ 特願 平2-129344

⑯ 出願 平2(1990)5月21日

優先権主張 ⑰ 1989年6月9日⑮米国(US)⑯363834

⑰ 発明者 チャールズ シー. ベイン アメリカ合衆国, イリノイ 60504, オーロラ, リツジロード 2545

⑯ 出願人 ナルコ ケミカル カンパニー アメリカ合衆国, イリノイ 60563-1198, ネイバービル, ワン ナルコ センター(番地なし)

⑰ 代理人 弁理士 齊木 朗 外3名

## 明 極 番

## 1. 発明の名称

コロイド状シリカ研磨性スラリー

## 2. 特許請求の範囲

1. コロイド状シリカ、研磨速度促進剤、殺菌剤及び殺生生物剤を含んで成る、コロイド状シリカスラリー。

2. 该コロイド状シリカが約1～60%の範囲の量で存在し、該研磨速度促進剤が約1～5%の範囲の量で存在し、該殺細菌剤が約0.10～1.25%の範囲の量で存在し、そして該殺生物剤が約0～50ppmの範囲の量で存在する、請求項1記載のコロイド状シリカスラリー。

3. 該殺細菌剤が約0.25～0.75%の範囲の量で存在する請求項2記載のコロイド状シリカスラリー。

4. 該殺細菌剤が約0.5～0.75%の範囲の量で存在する請求項3記載のコロイド状シリカスラリー。

5. 該殺生物剤が約65～100ppmの範囲の量で存

在する、請求項2記載のコロイド状シリカスラリー。

6. 该コロイド状シリカスラリーが更に殺菌剤を含む請求項1記載のコロイド状シリカスラリー。

7. 该殺菌剤が約0～2.0%の範囲の量で存在する請求項6記載のコロイド状シリカスラリー。

8. 该殺菌剤が約0～0.8%の範囲の量で存在する請求項7記載のコロイド状シリカスラリー。

9. 该殺菌剤が約0.1～0.5%の範囲の量で存在する請求項8記載のコロイド状シリカスラリー。

10. 该コロイド状シリカが約4～200ナノメートルの範囲の最終粒子サイズを有する請求項1記載のコロイド状シリカスラリー。

11. 该コロイド状シリカが、約50～100ナノメートルの範囲の最終粒子サイズを有する請求項1記載のコロイド状シリカスラリー。

12. 该コロイド状シリカが約1～60%の範囲の固体、約4～200ナノメートルの範囲の粒子サイ

(1)

(2)